

顧客と共に創る、 未来の物流価値

革新と持続性で顧客価値を創造

株式会社TANAX
代表取締役社長

田中 一平氏



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

2025年も多くのお取引先との協業を通じて、新たな学びと成果を得ながら、着実に歩みを進めることができました。昨今は、金利上昇・円安・物価高といった複合的なコスト増加に加えて、気候変動による環境的影響、人材の不足、各種法律の改訂など私たちを取り巻く環境はますます複雑化しています。こうした状況を受けて当社は、生産性向上と付加価値の創出を軸として、より柔軟に市場のニーズへ応えられる体制づくりを急務と捉え、さまざまな改革に挑戦しています。

物流事業において、主力製品である梱包物の3辺を計測してジャストサイズの段ボールを製造できる「Just fit BOX」から、コストパフォーマンスと必要十分な機能のバランスを追求したエントリーモデル「SMART」を新たに導入しました。また、水溶性接着剤を梱包箱へ塗布することで、輸送中・保管中の荷崩れを防止する対策として、従来使用しているストレッチフィルムに代わる、荷崩れ防止剤塗布システム「パレタイズグルー」を新たなソリューションとして展開しています。

さらに、当社のものでづくりの原点でもある段ボール資材製品の「クレダン®」や「コルパット®」においても、新たな価値向上に取り組んでおります。その一環としてBtoC領域で、機能性とデザイン性を兼ね備えた新たな包装・梱包体験を提供する片面段ボール「Curumo

(くるも)」をAmazonや、ハンドメイド作品のECマーケットプレイス「minne」「Creema」で昨年から期間限定販売するなど、新たな市場への挑戦も進めています。私たちは、単にモノを届けるだけではなく、商品やサービスを通じ、エクスペリエンスとの予期せぬ出会いで、人の心を動かし、人とモノをつなぐ感動ストーリーを創造することを使命としています。最新技術と創業時から受け継いできた英知を融合させて、両者を最大限に活用することで、顧客の課題解決に真摯に取り組んでまいります。

サステナビリティの領域においては、企業のCSR活動を評価する「EcoVadis」で2025年にゴールドメダルを獲得しました。ゴールドの評価は対象企業の上位5%以上に付与され、当社の取り組みが国際的にも評価された証しであると同時に、さらなる責任を自覚する機会となりました。

自社のプレゼンスとは何か？を問い続け、“いつの時代でも「ココロでつながる会社」でありつづける。”という企業理念のもと、得られた知見をお取引先とも共有することで、物流現場の最適化を推進し、顧客の課題解決に取り組んでまいります。これからも当社は、新たな価値を共に創り出すパートナーとして、皆さまと共に歩んでまいりたいと思います。

最後に、年始のごあいさつを改めて申し上げます。🙏